

USER MANUAL

Hans Zimmer Strings

目次

はじめに	1
ダウンロードとインストール	4
SPITFIRE APPの設定	6
専用プラグイン	7
概観	8
プリセット・セレクト	10
インストゥルメント	12
メイン・コントロール	13
シグナル・ミキサー	14
テクニック	16
テクニック・セレクト	20
トップ・メニュー	23
付録	27
FAQとトラブルシューティング	27
テクニック、マイク、ミックス	33
デフォルトのCCマッピング	37

はじめに

世界最高の映画音楽を創るには、既成概念にとらわれない発想が必要です。オーケストラ・サンプリングのゴッドファーザー、Hans Zimmerが、344人のプレイヤー、AIRスタジオという壮大なイノベーションを生み出すためにSpitfireにやってきました。これほど大きなアンサンブルを演奏できるのは私たちのテクノロジーだけです。轟くベース・ラインからガラスのような高音弦楽器まで、シンフォニックな弦楽器の魅力を最大限に引き出します。デザインとユーザー体験エージェンシーであるUsTwo (Monument Valley, Headspace, DICE) の協力のもと、本ソフトウェアは作曲家のための作曲家によるプラグインとして開発されました。この最も野心的なライブラリで、あなたのスコアのダイナミズムをさらに上のレベルまで引き上げましょう。

製品仕様

- 195,804 サンプル
 - 424.11 GB 無圧縮WAV
 - 183.27 GB ディスク容量
 - 200 GB インストールに必要なディスク容量
 - 147 テクニック
 - 234 プリセット
 - 26 マイク・ポジション
 - 専用プラグイン (AU, VST2, VST3, AAX)
- 詳細なサンプリング
 - 豊富なインストゥルメント数
 - 豊富なテクニック数
 - 豊富なダイナミクス数
 - 豊富なラウンドロビン数
 - リリース・トリガー
 - レガート

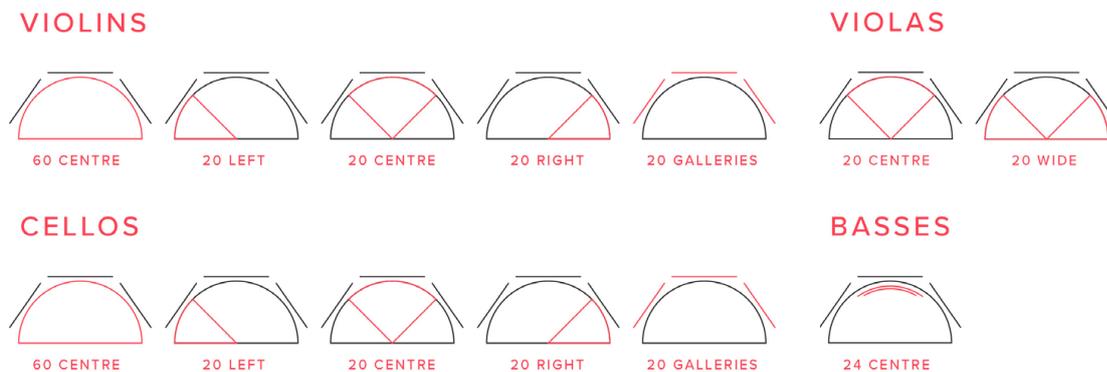
⚠ 最新の対応状況についてはWeb上の製品ページをご確認ください。

不可能をサンプリングする

Hansはよく「サンプリングの本当の魔法は、現実に不可能なものを創り出すことにある」と言っています。

本ソフトウェアのために、私たちは彼の革新的な大規模グループ・サンプリング手法を採用し、それをさらに進化させました。ロンドンの最高の演奏者たちを集め、このライブラリのために演奏してもらい、Air Studiosで録音。これほど多く一流のセッション・プレイヤーが一堂に会し、一つの楽器のように演奏することで、私たちが夢にも思わなかったような結果が得られました。

344人のプレイヤーの内訳は右図の通りです。



これらのミュージシャンの多くの奏法をサンプリングした結果、作曲の可能性は大幅に広がっています。このライブラリは、今後何年にもわたってプロジェクトに活用できるでしょう。

その音はどのようなものか？言葉では表現しづらいのですが、創設者のChristianとPaulによれば、こうです。

大規模な弦楽セクションを集めると、それはエジプト綿のシーツの糸の本数のようなものです。糸の本数が多いほど、その感触はシルクのように滑らかになります。Hans Zimmer Stringsは、弦楽器の音色と奏法の海のような光沢を提供します。通常は角ばったように感じる奏法が、ここでは突然、新たな美しさを帯びます。例えば、Col Legno Trattosを試してみれば、それは完全に唯一無二の音です。

— Christian Henson

これにより、本当に新しい、そして規格外の音を生み出せると感じられるでしょう。例えば、60人の卓越したチェリストが可能な限り静かにミュートをかけて演奏するのを初めて聞いたとき、その体験はきわめて印象的です。この独創的なツールキットを使って、自分の音楽的アイデアを実現できることは、インスピレーションの極みです。

— Paul Thomson

作曲家による、作曲家のためのデザイン

本ライブラリは、UsTwoという世界有数のデザインおよびユーザー体験エージェンシーと協力して作られた、使いやすく、直感的でインスピレーションを与えるプラグイン (VST2, VST3, AU, AAX) 形式の作曲ツールです。

サンプルのために独自に磨かれた本ソフトウェアはパフォーマンスに最適化されており、無駄なく、集中できる設計です。表現力とダイナミクス用のスライダー、そしてユーザーの個々のワークフローに合わせて簡単にカスタマイズできる簡素化されたコントロール・ノブを特徴とします。また、オーケストラの作業に特化し、楽器の読み込みが快適です。プリセットのフィルタリング機能も含まれた直感的なナビゲーション・システムを採用。明確で美しいアイコンは、操作対象を一目瞭然とします。

映画音楽界で最も大きな名声を持つ人物

現代の映画音楽を象徴する名前とも言えるHans Zimmerは、近年の最も記憶に残る映画音楽を作曲しただけでなく、サンプリングや録音における革新的なアプローチによって、映画音楽制作に革命をもたらしました。彼の大胆な楽器の選択と独特の技法の使用により、彼のスコアは予想外の音を生み出し、それがまるで他に代えられないもののように感じさせます。

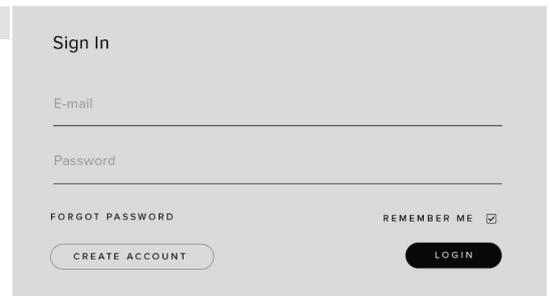
Hans Zimmer Stringsを通じて、私たちはこれまでにないほど野心的でエキサイティングな弦楽ライブラリを提供し、想像もしなかった創造性の領域を解き放つことができるでしょう。

ダウンロードとインストール

Spitfire Audio Appを[ダウンロード](#)すると、アプリを通じてライブラリをダウンロードできるようになります。

THE SPITFIRE AUDIO APP

アプリを起動して、弊社のWebサイトと同様にログインしてください。



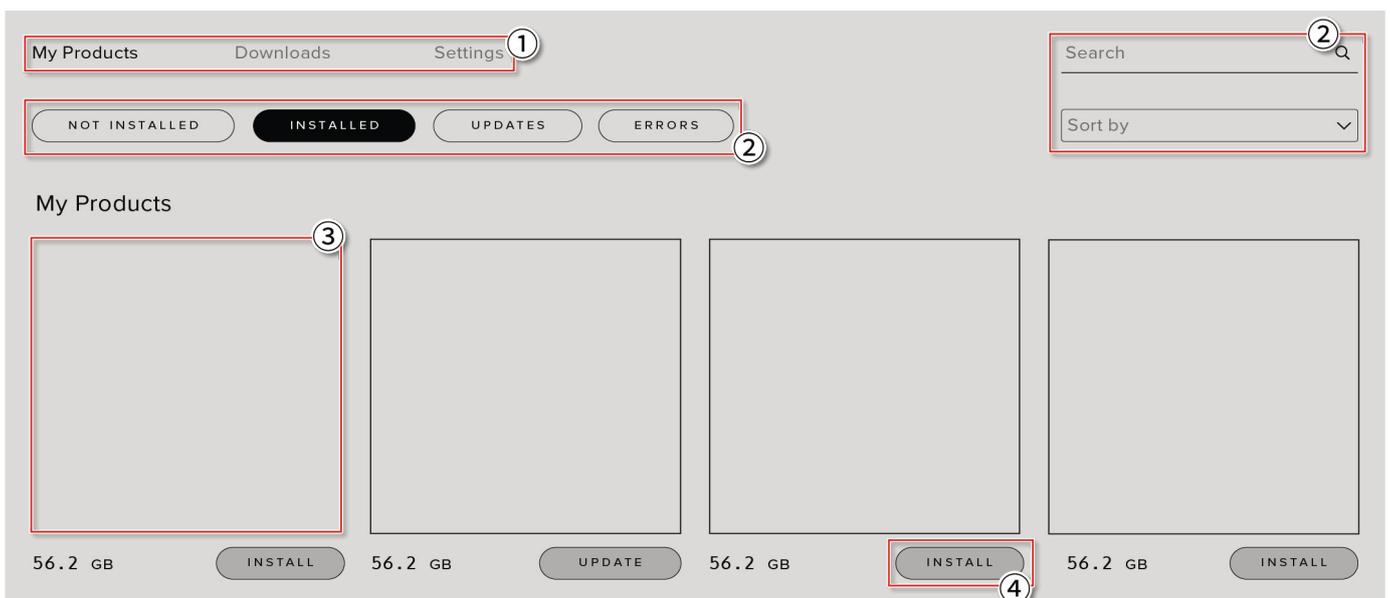
Sign In

E-mail

Password

[FORGOT PASSWORD](#) [REMEMBER ME](#)

[CREATE ACCOUNT](#) [LOGIN](#)



My Products Downloads Settings ①

NOT INSTALLED INSTALLED UPDATES ERRORS ②

Search ②

Sort by

My Products

56.2 GB INSTALL 56.2 GB UPDATE 56.2 GB INSTALL ④ 56.2 GB INSTALL

③

① タブ

デフォルトは**My Products**です。**Downloads**には、ダウンロード中の製品が表示されます。

② フィルタ

フィルタをクリックして、まだインストールされていない製品、インストール済みの製品、利用可能なアップデートが表示されます。再度クリックしてフィルタを解除します。

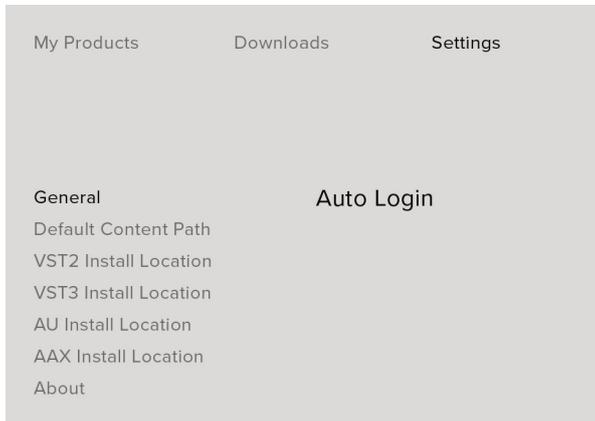
③ ライブラリ

コレクション内のすべてのライブラリとプラグインが、アートワークと共に表示されます。アートワークをクリックすると、製品ページが開きます。システム要件や説明書、リセットや修復オプションなどの情報を見つける際に使用します。

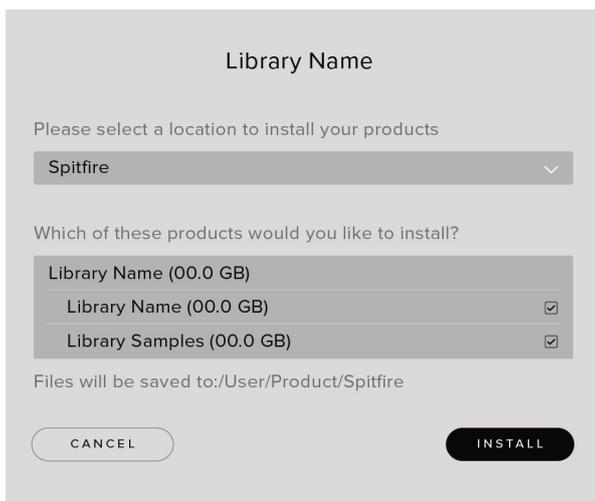
④ [INSTALL]/[UPDATE]

ボタンをクリックすると、ライブラリに移動する代わりに、**My Products**タブから直接ダウンロードを開始できます。ボタンの横には、ダウンロード時のサイズが表示されます。

SPITFIRE APPの設定



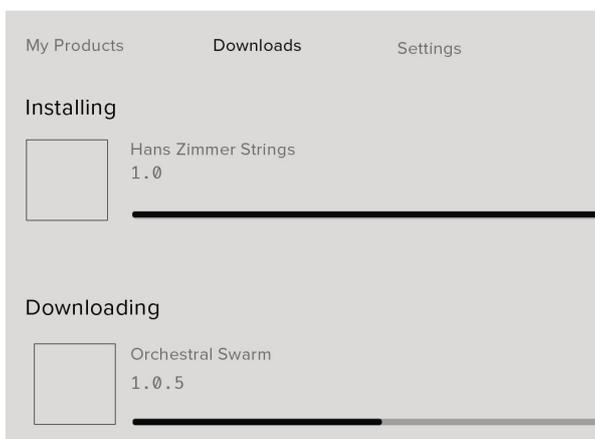
Spitfire Audio Appを初めて利用される場合、まず**Settings**タブを開いてください。ライブラリのダウンロード時のDefault Content (デフォルト・コンテンツ) の場所や、プラグイン (VST2, VST3, AU, AAX) のインストール先を設定できます。**Auto Login**を有効にすると、次回以降のログイン時間が短縮されます。



設定の完了後、[INSTALL]ボタンをクリックします。このボタンは、ライブラリのアートワークの下の**My Products**タブ、または各ライブラリ・ページに表示されます。

クリック後、インストール先を指定します。上述のデフォルト・コンテンツの場所以外に、ここでは任意の場所を指定できます。[HDD Install]選択時にも適切なインストール場所を指定してください。

インストール先が決まったら、[DOWNLOAD]をクリックします。



Downloadsタブが表示されます。他のタブに切り替えて別のダウンロードを開始することもできますが、Spitfire Audio Appは終了しないようにしてください。

専用プラグイン

本製品は、VST, AU, AAX用のまったく新しいプラグインです。

- ⚠ これらの動作は各DAWのバージョンやOSまたはソフトウェアの表示言語によって異なる場合があります。
詳しくはお持ちのDAWに付属する各マニュアル内の該当ページをご確認ください。

LOGIC PRO X

- 新規トラックのダイアログ・ボックスを開きます。
- [ソフトウェア音源]を選択し、[インストゥルメント]ドロップダウンの下を見てください。
- AU Instruments > Spitfire Audio > HZStrings または Hans Zimmer Stringsを選択。

CUBASE

- トラック・ウィンドウを右クリックし、'Add Instrument Track'を選択します。
- [インストゥルメント]ドロップダウンの下のHZStrings または Hans Zimmer Stringsを選択。
- Add Trackを選択。

PRO TOOLS

- 画面上部の'Track'メニューから'New'を選択。
- ポップアップでStereoとInstrument Trackを選択し、'Create'を押します。
- 最初のInsertスロットで、マルチチャンネル・プラグインを選択し、'Instrument'を選択。
- HZStrings または Hans Zimmer Stringsの選択肢を開けます。

概観

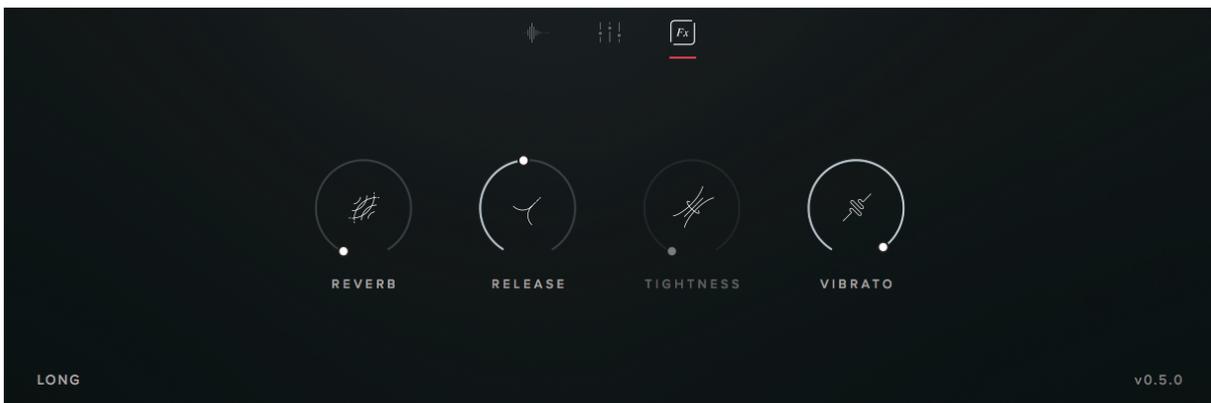


- ① トップ・メニュー
- ② プリセット・セレクト
- ③ メイン・コントロール
- ④ シグナル・ミキサー

テクニック・セレクト



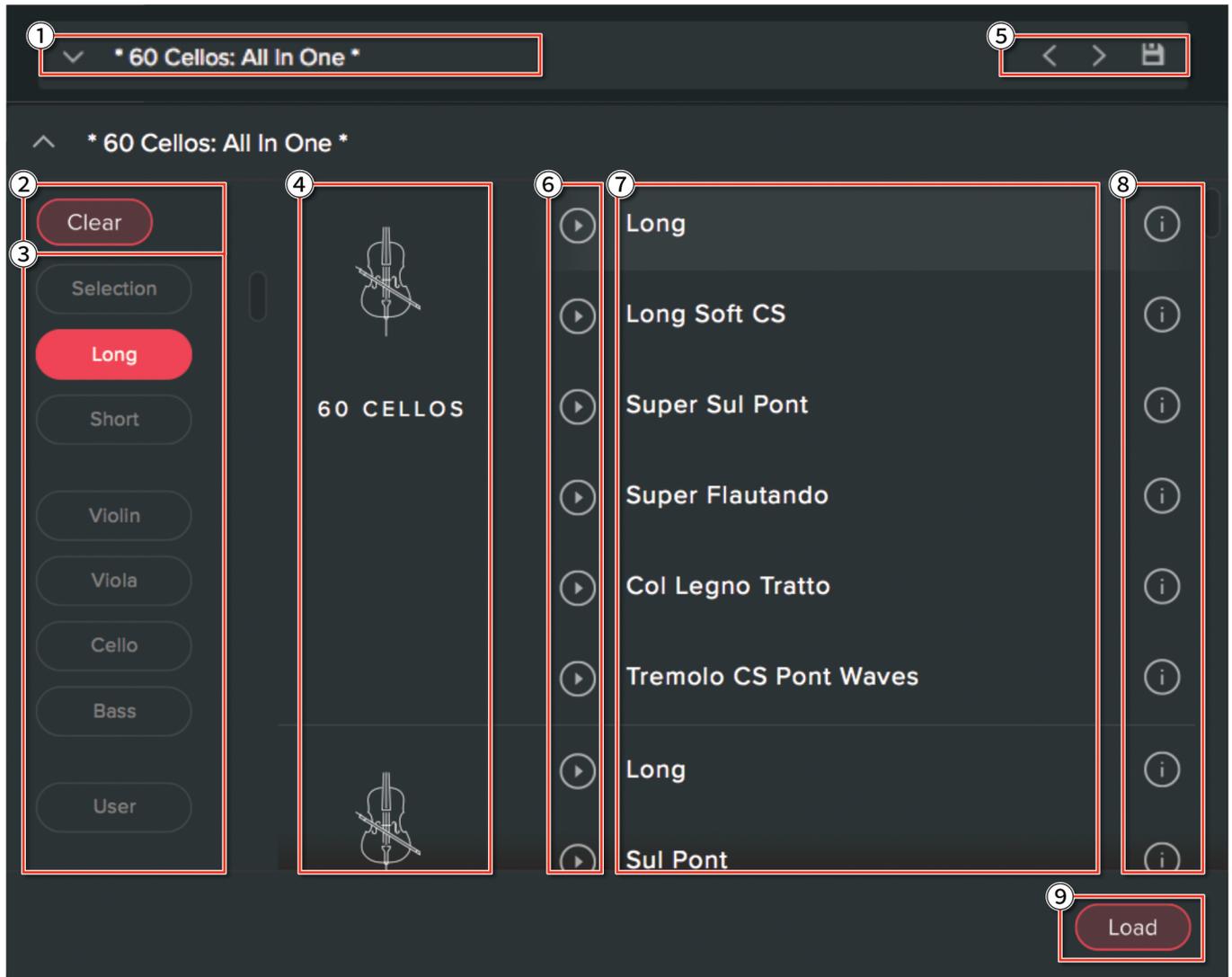
コントローラ



キーボード、INFO (情報)



プリセット・セレクト



① プリセット名

選択中のプリセットを表示。

② フィルタをクリア

すべてのインストゥルメントをまとめて表示。

③ フィルタ

クリックしたタグに基づいてプリセットを減算方式で表示。つまり[Viola]と[Long]を選択すると、Long Violaプリセットだけ表示される点に注意してください。

④ インストゥルメント・グループ

利用可能なプリセットをスクロールすると、インストゥルメント・グループがここに表示されます。

⑤ 前、次、保存

プリセット・ビューを折りたたむと、3つのアイコンが表示。

前(<)と次(>)は、単に次の利用可能なプリセットに移動します(フィルタ有効時、フィルタ結果のプリセット・リストをスクロール)。

保存ボタンをクリックし、プリセットに名前を付けると、Userフィルタの下に表示。

⑥ プレビュー

プリセットを読み込むことなく、そのプリセット音色の短い例を再生。

⑦ プリセット・リスト

プリセット・リストをスクロール表示します。プリセットをロードするには、リスト項目をダブルクリックするか、[Load]ボタンをクリック。

⑧ 情報

[i]アイコンにマウスオーバーすると、プリセットの関連情報を表示。

⑨ ロード

プリセットを選択し、ロードする際に押すボタン。

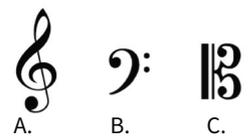
インストゥルメント

オーケストラ弦楽器の世界へようこそ。収録楽器を簡単に紹介します。私たちは、ロンドンのプロ奏者の合理的な要求に合う音域を選びました。もし弦楽器の作曲に関する参考文献をお探しでしたら、Walter PistonのOrchestration (邦訳版：ウォルター・ピストン『管弦楽法』)やSamuel Adlerの"The Study Of Orchestration" (邦訳版なし)をお勧めします。

Violins	G3	C#7	60 players	Violas (or Va)	C3	F#6	20 players
通常、弦楽器セクションの中で最も大きく、予想される音域も最も広い。				バイオリンに似た形状ながらそれより大きい楽器です。より単純で「ペダリング的」なハーモニック・ラインを演奏することが多い。			
							
Cello (or Vilincello or VC)	C2	Bb5	60 players	Basses (or Contrabass or CB)	C1	F#3	24 players
弦楽器の中で最も汎用性が高く、非常に低い音からハットとする高音まで、幅広い音域を奏できます。				巨大な楽器。本製品で収録されたCBは、すべてローCを張った楽器ゆえに広い音域を使用できます。			
							

音部記号

バイオリンはトレブル記号 (A. = いわゆるト音記号)、ビオラはアルト記号 (C.; 中央の線はミドルC)、チェロやコントラバスはバス記号 (B. = いわゆるヘ音記号) となります。ただし、コントラバスは表記よりも1オクターブ低くなります。チェロとバスにオクターブのユニゾンで演奏させたいときは、同じ楽譜を与えれば必然的にそうなります。



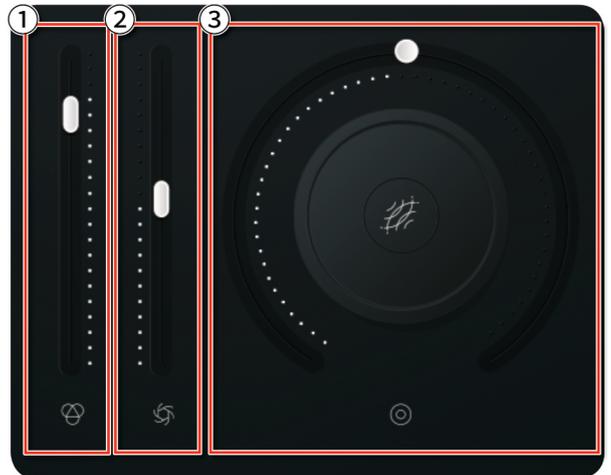
メイン・コントロール

① ボリューム

一般にExpressionと呼ばれるシンプルなレベル・コントロール。

② ダイナミクス

演奏中のダイナミック・レイヤーを調整。ボリュームと組み合わせて使用すれば、演奏がより音楽的に。



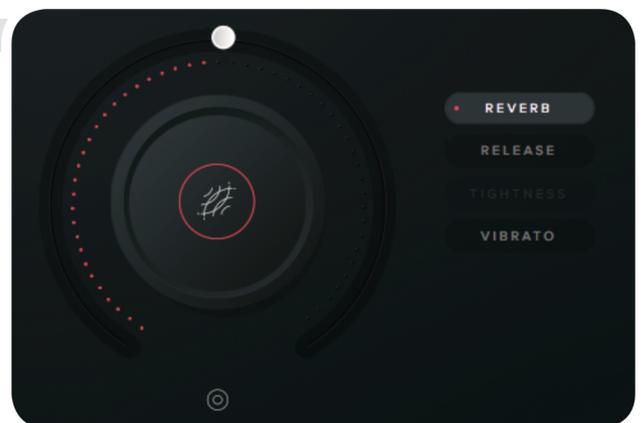
③ ノブ

自由に設定可能なノブで、特定のテクニック（奏法）で使用可能な各種パラメーターをコントロールできます。ノブにマウスオーバーすると色が変わります。

機能の割り当て

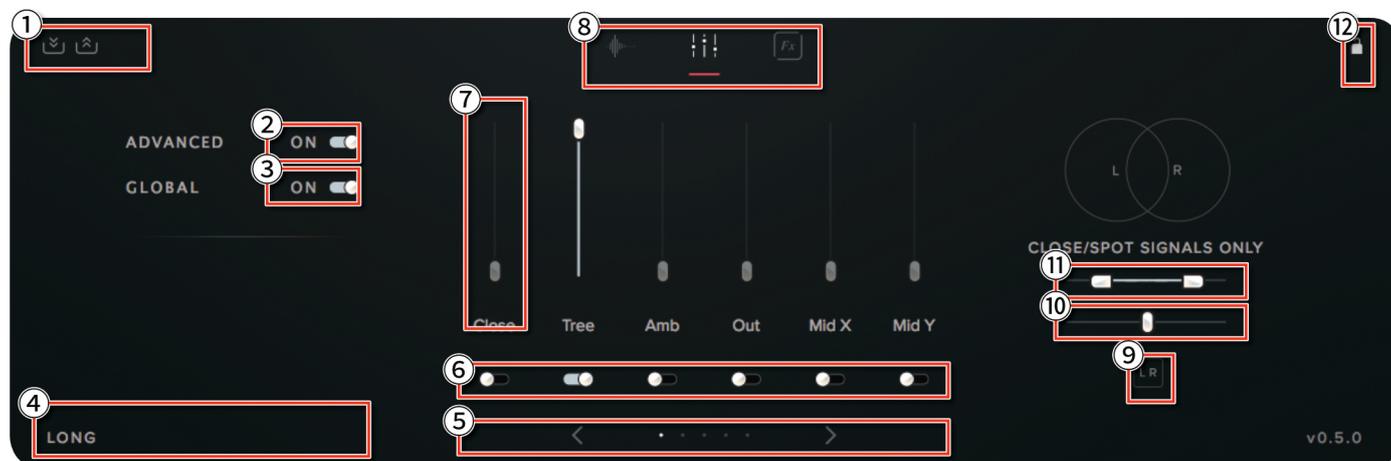
クリックすると、利用可能なコントロールのいずれかをノブに割り当てられます。

これらのコントロールは、右クリックして表示されるメニューから設定することで特定のMIDIコントローラにアサインできます。



- 💡 MIDIコントローラをノブにアサインしたとき、そのMIDIコントローラはノブ自体にアサインされるのではなく、ノブにアサインされたパラメータに紐づけられる点にご注意ください。

シグナル・ミキサー



① ミキサー・プリセット

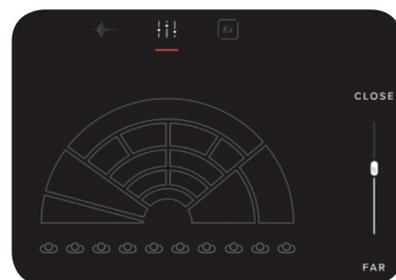
異なるインストゥルメントやプリセット間でミックス設定を共有する際に便利です。⌵をクリックすると保存され、⌶をクリックするとロードされます。

プリセットの名称変更、削除を行うには、OSごとのファイル・システム上で HZStrings または Hans Zimmer Strings > Presets > Mixとフォルダに移動し、mpresetファイルを編集します。

② 詳細設定

デフォルトでロードされるビュー。シンプル・ビュー(右図)と切り替えられます。

各シグナルの音量をフェーダーで操り、楽器の音の近さを調整できます。



③ グローバル

ミキサーに加えた変更が、プリセット内のすべてのテクニックに反映されます。Offにすると、ミキサーへの変更は選択したテクニックのみに影響します。

④ テクニック名

⑤ シグナル・ナビゲーション

左右矢印<>をクリックして追加シグナルにアクセスできます。未使用のシグナルは灰色で表示されます。

⑥ シグナルのOn/Off

ここでシグナルのOn/Offを切り替えます (フェーダーを上げることでOnになります)。シグナルをOnにした場合、完全に有効になるまで時間差がありますので、インターフェース左上のLEDを注視してください。

⑦ シグナル・フェーダー

ここで各シグナルのレベルを調整します。右クリックでMIDIランできます。

⑧ ビュー選択

各機能ビューを切り替え。各機能については該当項を参照。

⑨ 左右チャンネルの反転

左右のチャンネルを入れ替えます。

⑩ パン

ステレオ・フィールド内での近接シグナルとスポット・シグナルの位置を調整します。

⑪ ステレオ幅

近接シグナルとスポット・シグナルのステレオ幅を調整します。右クリックでMIDIランできます。

⑫ ロック

ミキサーをロックし、ミキサーへの変更を禁止します。MIDIコントローラによる変更も防げますが、ミキサーのロックを解除するとすぐにコントロールがアクティブになってしまうのでご注意ください。

テクニック

ロング・テクニック

LONG

ありふれたロング・ノートで、標準的な持続音です。これは基本的な演奏スタイルで、時にはmolto vibrato (強めのビブラート)、時にはsenza vib (ノン・ビブラートなし) で奏でます。dolce (甘く) が表示されることもありますが、これは味わい深いビブラートの量を意味します。モジュレーションホイールまたはCC1に設定したスライダーを使って、ソフト (pp) な音からラウド (ff) な音までスムーズにサウンドのdynamicをクロスフェードできます。

CC21に設定したスライダーでビブラートの量をノン・ビブラートなしから最大ビブラートまでスムーズにクロスフェードできます。

CON SORD (コン・ソルディーノ)

'con sordino'の略で、「ミュート付き」の意味。小さなゴム製のミュートが駒に取り付けられ、弦の減衰効果によって美しい音が生まれます。オープンの音より柔らかいですが、ダイナミック・レンジは非常に広い。

SOFT CON SORD (ソフト・コン・ソルディーノ)

上記と同様ですが、非常に静かなダイナミック・レイヤーのみです。

HARMONICS

開放弦での自然ハーモニクス以外に、押弦位置より完全4度上の音程を軽く押さえることで、2オクターブ上の人工ハーモニクスを奏でます。開放弦の自然倍音列と区別して「人工」と称されます。ショートとロングのテクニックがあります。

SUL PONT

‘sul ponticello’の略で、「駒の上」の意味。駒のすぐ近くで弓を弾くため、甲高いエッジの効いた音が出ます。

SUPER SUL PONT

上記と同じですが、極端になります！可能な限りブリッジに近づけて演奏します。

SUL TASTO

指板上で弓を弾き、より細く繊細な音色を出します。FLAUTANDOとは異なって「フルートのような」または「ハープのような」音色を要求されないため、柔らかく繊細でありながら「ノーマル」な音色を奏でられます。

SUPER FLAUTANDO

ソフトな「フルートのような」音。多くの場合、弓は指板の近く、または指板上に置かれ、通常の弓弾きとは全く異なる印象を与えます。「ハーモニクス風」と評することもあります。より「ガラス的」で繊細な、ノン・ビブラートのサウンドへと導く際に用いられます。

TREMOLO

左手の単音で保ちつつ弓を素早く動かします。ソフトに弾くときらめくような効果があり、ラウドに弾くと非常にアグレッシブになります。

TREMOLO CS (トレモロ・コン・ソルディーノ)

上記の、ミュート・バリエーション。

TREMOLO HARMONIC WAVES

上記の、ハーモニクスを交えたバージョン。

TREMOLO CS SUL PONT

ミュート、かつブリッジに近づけて (sul ponticello) 演奏するトレモロ。

TREMOLO CS PONT WAVES

tremolo, con sordino, sul ponticello, wavesのテクニックを組み合わせたもの。

COL LEGNO TRATTO

「木製の」という意味です。弓をひっくり返し、スティック (棹) 部分で弦を叩いて奏でます。メインの弓は高級品である場合もあるため、通常、奏者は廉価な練習用の弓を持参して使用します！

ショート・テクニック

SHORT

弓が弦に当たって跳ね返るような、美しい「タイトな」音を目指しています。これにより、短い STACCATISSIMOとしてだけでなく、速く短い音の連続やオスティナートにも使用できるサウンドが生まれます。

PIZZICATO

指で弦をはじきます。

STRUMMED PIZZICATO

伝統的な垂直に弾くのではなく、優しく横に弾くピチカート。

PIZZICATO BARTOK

弦が指板に戻ってくるほど強く弾くことで、col legno battutoのような特徴的なパーカッシブな音が出ます。奏者の手にマメを作らせたくなければ、ご利用は控えめに。

COL LEGNO

col legno battuto。弓をひっくり返し、スティック(棹)部分で弦を叩いて奏でます。奏者がメインで使用する弓は数万円するため、演奏時には練習用の弓か、あまり高くない弓を用いるのが一般的です。

LEGATO

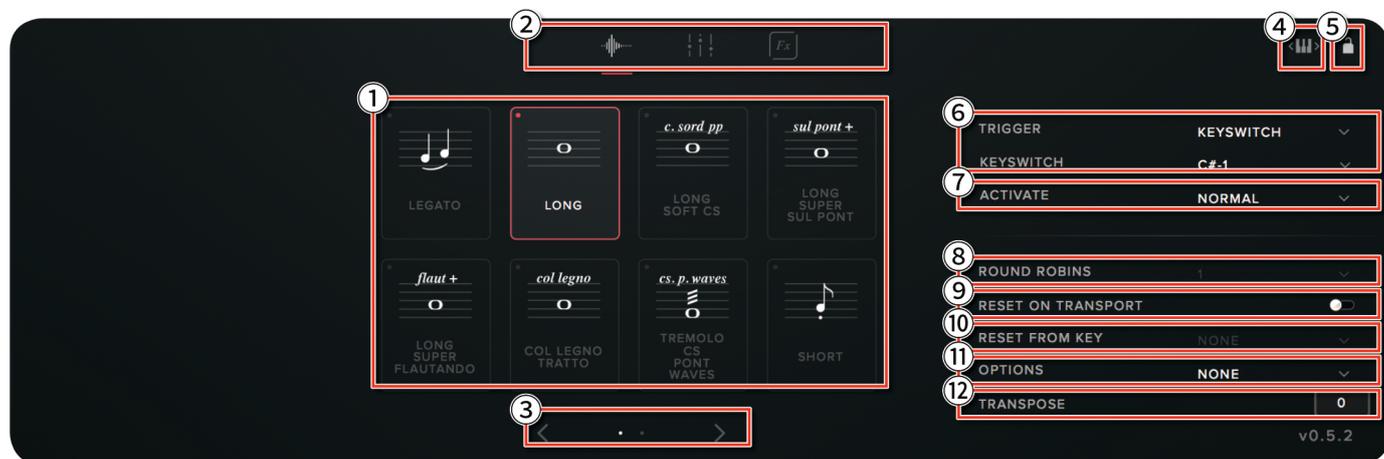
サンプル楽器でいうレガートとは、ある音から次の音に移る楽器の音をとらえるテクニックのことです。このディテールをとらえることで、リアルさが増しますが、モノフォニック(単音)で演奏する必要があります。このディテールをとらえることで、リアルさが増しますが、モノフォニック(単音)で演奏する必要があります。

重なる音をトリガーするには、前の音を鳴らしながら次の音を鳴らす必要があります。このようにノートを重ね合わせさえすれば、エンジンは、あなたが'legato transition'をトリガーしようとしていると認識します。

FX

スライド奏法から珍しいchatteringやclusterまで、さまざまなFX奏法のコレクションです。ぜひ試してみてください！

テクニック・セレクト



① テクニック・スイッチャー

クリックしてテクニックを選択。Shift+クリックで複数のテクニックを選択できます。左上の赤い点は、再生されるテクニックを示し、アウトラインは、このページ上での他のオプションからの設定変更を示します。

② ビュー選択

各機能ビューを切り替え。各機能については該当項を参照。

③ テクニック・ナビゲーション

8つ以上のアーティキュレーションが使用可能な場合に表示されます。右矢印>をクリックして、追加のテクニックにアクセスできます。

④ キースイッチ調整

クリック&ドラッグでキーボードのキースイッチを左右に移動します。

⑤ ロック

テクニック・セクションがロックされ、不要な変更を防ぐことができます。

⑥ テクニック・トリガー

様々なパラメータを使用してテクニックをトリガー
できます。



KEYSWITCH	キーボードのキーで各テクニックを選択。選択されたキーは、未選択のテクニックでは緑色、選択されたテクニックではオレンジ色で表示されます。
CC RANGE	コントロールのCCと値の範囲 (または単一の値) でテクニックを選択。
VEL. RANGE	演奏の強さに応じてテクニックを選択。ソフトに演奏するときはロングを、ハードに演奏するときはピチカートをトリガーするとよいでしょう。
MIDI CHANNEL	入力されるMIDIチャンネルに基づいてテクニックを選択。
SPEED	演奏速度に応じてテクニックを選択。特定のテクニックに切り替えるためのノート間の時間間隔を指定してください。

⑦ アクティブ

テクニックの切り替えを "NORMAL"と"LATCH"で切り替えます。

NORMAL	次のキースイッチが押されるまで、そのアーティキュレーションを維持。
LATCH	キースイッチのキーを押している間だけ、そのアーティキュレーションを維持。

⑧ ラウンドロビン

繰り返されるノートが機械的で不自然に聞こえないようにする手法。同じノートを演奏するたびに、同じ音程、同じアーティキュレーションの別のサンプルが順番に鳴ります。ここでは、そのバリエーション数を調整できます。

⑨ トランスポートでリセット

DAWのトランスポートの再生ボタンを押すたびに、ラウンドロビンのバリエーションがリセットされるようになり、毎回同じ再生結果が得られるようになります。

⑩ キーからリセット

キースイッチを使ってラウンドロビンをリセットできます。ここではそのキースイッチを選択。

⑪ オプション

NEIGHBOUR ZONE RR	隣の音から音を借用し、ピッチに合わせて移調することで、ラウンドロビン数を稼ぎます。
LAYER X2	ラウンドロビンを2つ重ねて音を厚くします。ラウンドロビンの1/2のペアの後に3/4のペアを再生するため、ラウンドロビン数は実質的に半分になります。
LAYER X2 (NO SKIP)	上記と同様ですが、1/2のペアの後に2/3のペアが続くため、ラウンドロビン数は保持されます。
LAYER +2	演奏されたキーの2つ上のサンプルをラウンドロビンとして使用します。サンプルは再生に適したピッチに移調されます。
LAYER -2	演奏されたキーの2つ下のサンプルをラウンドロビンとして使用します。サンプルは再生に適したピッチに移調されます。

⑫ トランスポーズ

1半音単位で上下にトランスポーズします。

トップ・メニュー



① LED

インストゥルメントがロードされると緑色に点灯します。

② CPU メーター

CPUに負荷がかかると、メーターの隣が赤くなります。

③ DISKメーター

ドライブへの負荷が100%に近い、または100%を越す場合、高速なドライブの導入をご検討ください。

④ メモリ

使用中のRAMの容量を表示します。プリセットのロード時、メモリにロードされているインストゥルメントを表示します。

⑤ ボイス数

使用されている発音数を表示します。

⑥ リフレッシュ

インストゥルメントをリフレッシュします。Alt/option+クリックでプラグイン全体をリフレッシュします。MIDI ノートがハングアップしていたり、システム内のサンプルを移動した際に使用してください。

⑦ MIDIチャンネル

インストゥルメントを制御するMIDIチャンネルを設定します。anyを選択すると、インストゥルメントはすべてのMIDI メッセージに反応します。

⑧ チューニング

ノブを動かして半音単位でチューニングします。Shift+クリックすると、0.01半音単位でチューニングできます。Alt+クリックするとデフォルトに戻ります。

⑨ パン

ステレオ・フィールドで出力シグナル全体を左右にパンします。Alt+クリックすると中央値に戻ります。

⑩ ボリューム

インストゥルメント全体の音量を調節します。

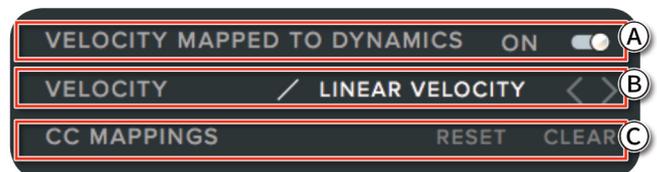
⑪ レベル

出力シグナルのレベルを視覚的に示します。

⑫ プリセット設定

① ダイナミクス動作

ダイナミクス・フェーダーの動作を指定。異なるレイヤーをトリガーする際に弾くその強さを指定します。ダイナミクスにマッピングされたベロシティでは、ショート・ノートのベロシティをモジュレーション・ホイールでコントロールできます。



- FULL VELOCITY RANGE
- VELOCITY MAPPED TO DYNAMICS
- COMPRESSED VELOCITY HIGH
- COMPRESSED VELOCITY LOW

② ベロシティ

コントローラのタッチに合わせて4つのベロシティ・カーブから選択。

③ CC マッピング

- [RESET]: 当該インストゥルメントのすべてのCCマッピングがデフォルトに設定。
- [CLEAR]: プラグインのCCマッピングをすべて削除。

⑬ プラグイン設定

Help text (ヘルプ・テキスト)

プラグインの左下にパラメータ情報を表示します。

Default size (デフォルト・サイズ)

インストゥルメントがデフォルトで折りたたまれた状態で開くか、展開された状態で開くかを設定します。

Default scale (デフォルト・スケール)

プラグインUIを開いたときの大きさ。[Get]を押して現在のスケールを設定するか、値をタイプしてから[Set]と[Save]を押してください。

Show keyswitches (キースイッチ表示)

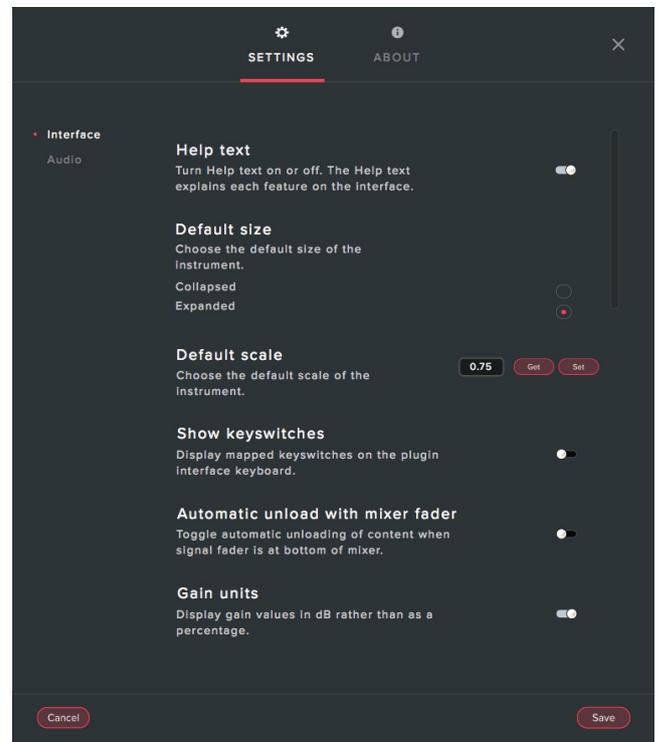
有効にすると、複数のテクニックを持つプリセットは、利用可能なキースイッチを赤で、選択中のテクニックを黄色で表示します。

Automatic unload with mixer fader (ミキサー・フェーダーでアンロード)

フェーダーを完全に下げた時に、RAMからデータをアンロードするようになります。

Gain units (ゲイン単位)

ゲインをパーセントではなくdBで表示できます。



Maximum Voices (最大ボイス数)

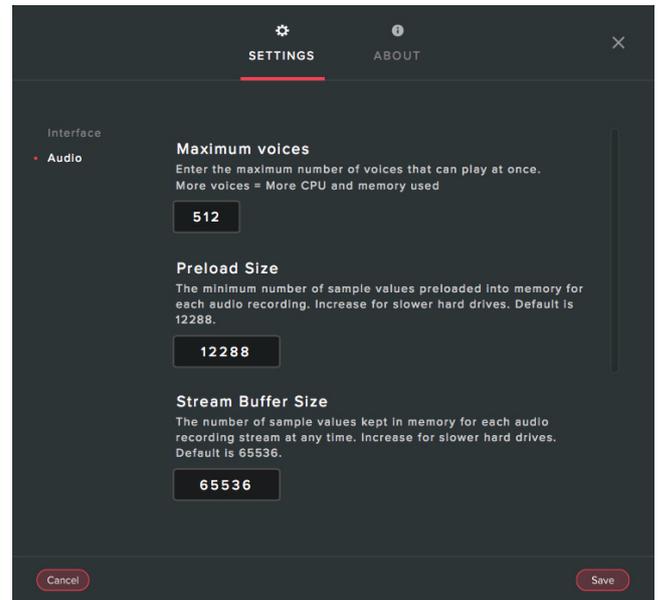
一度に演奏できるボイスの最大数を入力。発音数が多いほどCPUとメモリの使用量が増えます。

Preload Size (プリロード・サイズ)

各オーディオ録音のためにメモリにプリロードされるサンプル値の最小数です。ディスク・ドライブが遅い場合は値を増やしてください。デフォルトは12288です。

Stream Buffer Size (ストリーム・バッファ・サイズ)

各オーディオ録音ストリーム (サンプル) がメモリに保持されるサンプル値の数。低速のディスク・ドライブでは値を大きくしてください。



付録

FAQとトラブルシューティング

Q: システム要件は何ですか？

⚠️ 最新の対応状況については製品ページをご確認ください。

Q: プラグインの設定をデフォルトに戻したいのですが。

以下のディレクトリにある.settingsファイルを削除して、設定をデフォルトにリセットできます。

Mac

Users/<ユーザー名>/Music/Spitfire Audio

Windows

C:\Users\<user>\name\AppData\Roaming\Spitfire Audio

Q: プリセットのリストが空です。

ライブラリ・フォルダを移動した場合、Spitfire Audio Appの**Locate Library**機能を使用することで解決できます。ライブラリの再認証が必要な場合、Spitfire Audio Appの**Repair**機能を使用してください。

Q: ライブラリ左上に赤い感嘆符 (!) が表示されています。

感嘆符をクリックすると詳細なログが表示されます。Spitfire Audio Appの**Repair**と**Locate Library**機能を使用して問題が解決する可能性があります。解決しない場合は、spitfireaudio.com/supportのサポートチーム (英語) までご連絡いただき、ログを添付してください。

Q: 複数台のコンピューターへのインストール。

弊社製品には2つのライセンスがあり、メインとモバイルの2台のコンピューターにダウンロード、インストールできます。ライブラリをハード・ドライブで購入された場合、Spitfire Audio Appでダウンロードを完了する前に、ドライブの内容をインストール先のマシンにコピーしてください。ライブラリをダウンロードした場合は、ライブラリ・フォルダを2台目のマシンにコピーし、Spitfire Audio Appの**Repair**と**Locate Library**機能を使用してください。

Q: Kontaktのサイド・パネルにライブラリが表示されない。

Spitfire Audio独自のアプリ(スタンドアローン、プラグイン)は、KontaktやNative Access上で表示されません。

Q: インターネットに接続されていないマシンでのライブラリ認証。

インターネットに接続されていないマシンでは当該ライブラリを認証できません。認証はインターネット接続されたマシン上でSpitfire Audio Appを通じて行います。

Q: 製品の再ダウンロード方法。

Spitfire Audio Appから行えます。ライブラリ全体のダウンロード、または最新のアップデートの両方をリセットする方法は次の通りです。

- Spitfire Audio Appを開き、アカウントのメール・アドレスとパスワードでログイン。
- 再ダウンロードしたい製品アートワークを選択。
- このページの歯車アイコン  から**Reset**を選択し、**Reset Entire Download**(フルダウンロードの場合)または**Latest Update**を選択。

これで最新のアップデートがリセットされ、再度インストールできるようになります。所有するすべてのライブラリについて、このプロセスを繰り返せます。

一定時間内にダウンロードをリセットできる回数には制限があります。リセットの制限を超えた場合は、ご連絡ください。

Q: ダウンロード／インストールの問題

ダウンロードの過程で問題が発生する場合があります。その場合、以下をご確認ください。

- ドライブのフォーマットがFAT32の場合、4GB以上のファイル・サイズは制限されているため、弊社の大きなダウンロード・ファイルがエラーの原因となります。ドライブを再フォーマットするか、別のドライブを使用してください。PCではNTFS、MacではMac OS Extendedをお勧めします。
- 私たちのライブラリが非常に大きなファイルであるため、Spitfire Audio Appが圧縮ファイルの展開やドライブへの配置を行うにあたり長い時間を要することがあります。クラッシュしたのか、ファイルの処理中かが判断しきれない場合は、インストール開始時に選択したインストール・フォルダにアクセスしてください。すべてが正常に動作している場合は、フォルダ(またはそのサブフォルダの1つ)にさまざまなファイルが表示されます。
- もしダウンロードが止まってしまったり、中断したまま再開されない場合は、spitfireaudio.com/supportのサポートチーム(英語)まで、お使いのオペレーティング・システム、お住まいの国、自宅か職場か、お使いのISP、お使いのコンピュータとインターネットの間にプロキシ・サーバーやファイアウォールがあるかどうかを合わせてお知らせください。

Q: ダウンロード速度について

私たちのライブラリはAmazon S3サーバーでホストされており、通常は非常に高速ですが、トラフィックが特に混雑する特定の時間帯に、ISPが接続速度を制限する可能性があります。

混雑の少ない時間帯にダウンロードを実行したままにしておくことで十分なダウンロード速度を期待できます。Spitfire Audio Appのダウンローダーは可能な限り帯域幅を使用し、最速の速度を提供することを目的としており、ピークに達するまでに数分かかる場合があります。

Q: 購入前のデモについて

現在、製品のデモは提供していません。

私たちのYouTubeチャンネルにアクセスすると、私たちのすべての製品に関する詳細な情報を含む多くのウォークスルーを見ることができます！

Q: Spitfire Audio Appにライブラリが表示されません

Spitfire Audio Appにログインして、**Installed**にも**Download Ready**にも購入済みの製品が表示されない場合、別のメール・アドレスで購入された可能性があります。過去に購入した他のメール・アドレスを確認すると、見つからない製品が見つかるかもしれません。そうではなく、数年前に購入された製品である場合は、サポート・チケットを作成し、お客様のアカウントのメール・アドレスと、紛失した製品に関連するシリアル番号をお知らせください。また、複数のアカウントを統合して、購入された製品をまとめることも可能です。

より多くの情報があればあるほど、迅速な復旧が可能となります！

Q: 製品のアップデート方法

弊社製品のダウンロードは、Spitfire Audio Appが選択したフォルダにダウンロードされることが大前提です。弊社製品に最適なファイル・パスはシンプルです。ただし長いファイル・パスを指定した場合はエラーの原因となることがあります。サンプル・ドライブ > Spitfire Audioのようなパスが理想です。

またダウンロードやアップデート時、Spitfire Audio配下の実際のフォルダを指定せず、Spitfire Audioフォルダ自体を必ず指定してください。

Q: 最新のアップデートの再ダウンロード方法

Spitfire Audio Appに、ダウンロードをリセットする機能が追加されました。

- Spitfire Audio Appを開き、アカウントのメール・アドレスとパスワードでログイン。
- 再ダウンロードしたい製品アートワークを選択。
- このページの歯車アイコン  から **Reset** を選択し、**Reset Entire Download** (フルダウンロードの場合) または **Latest Update** を選択。

これで最新のアップデートがリセットされ、再度インストールできるようになります。

他のアップデートについても、このプロセスを繰り返すことができます。

Spitfire Audio Appにダウンロードをリセットするオプションが表示されない場合は、spitfireaudio.com/info/library-manager/から最新版のアプリをダウンロードしてください。

Q: ダウンロード・リンクがなかなか送られてこない

当社では、すべての注文はまず不正チェック処理を経由しており、処理に20分ほど要します（ブラック・フライデーなどの繁忙期には1時間ほどかかることもあります）。この段階で注文が引っかかった場合、手動で注文チェックを行うため、注文処理は最大で24時間遅れる場合があります。

ご注文後、すぐに送付される注文確認メールは、お客様のご注文が弊社システムに正常に記録され、お支払いが正常に行われたことを確認するものです。サポートにご連絡いただく前に、迷惑メール・フォルダのご確認もお忘れなく。

Q: 異なるOS間でのデータの転送

はい、ライブラリ・フォルダを2台目のマシンにコピーし、Spitfire Audio App の**Repair**と**Locate Library**機能を使用できます。ダウンロードの大部分は別のマシンで行えますが、認証プロセスを完了するためにはインターネット接続が必要である点にご注意ください。

Q: Mac OSX 10.9でのダウンロード

本製品のインストールに必要なSpitfire Audio Appは、Mac OSX 10.10以降にのみ対応しています。

Q: バグの報告

バグを発見された場合は、関連する情報を添えてご連絡（英語）ください。

- 見つけたバグの説明
- バグが発生しているスクリーン・キャスト（ビデオ）、またはオーディオの例
- プリセット名やライブラリ名など情報が詳細であるほど、問題の真相を究明するのに役立ちます。

Q: 変更履歴（CHANGELOG）の所在

すべてのバグフィックスと改善点をリストしたHTMLの変更履歴は、製品のドキュメント・フォルダにあります。

Q: 払い戻し／返品ポリシーについて

ダウンロード／インストール・プロセスを完了しておらず、14日以内に購入された場合は、返金／返品が可能です。まだシリアル番号を登録していない場合であってもインストールを完了された場合、返金と返品をお受けできません（使用許諾契約をご確認ください）。ハードディスク・ドライブのご注文の返金は、ドライブが弊社から発送される時点まで可能です。これは通常、ご注文から数日を要します。

Q: パスワードを忘れてしまいました

パスワードをお忘れの場合は、spitfireaudio.com/my-account/login/の[forgot your password?](またはこれに該当する日本語表記)をクリックしてください。もし過去に2つ以上のアカウントの統合を依頼したが忘れてしまった場合、統合を依頼されたメール・アドレスでパスワードの再発行が機能しない可能性があります。この場合は、お名前と、弊社が知っていると思われるメールアドレスをサポートまでご連絡ください。

テクニック、マイク、ミックス

プリセット、テクニック

個別テクニック

VIOLINS

- 60 Violins - Short
- 60 Violins - Short Pizzicato Bartok
- 60 Violins - Short Soft Col Legno
- 60 Violins - Long
- 60 Violins - Long Super Sul Pont
- 60 Violins - Long Super Flautando
- 60 Violins - Long Soft CS
- 60 Violins - Long Col Legno Tratto
- 60 Violins - Legato
- 60 Violins - FX
- 20 Violins LHS - Short Tight
- 20 Violins LHS - Short Pizzicato
- 20 Violins LHS - Short Col Legno
- 20 Violins LHS - Long
- 20 Violins LHS - Long Super Sul Pont
- 20 Violins LHS - Long Super Flautando
- 20 Violins LHS - Long Sul Tasto
- 20 Violins LHS - Long CS
- 20 Violins LHS - Legato
- 20 Violins CTR - Tremolo
- 20 Violins CTR - Tremolo Harmonics
- 20 Violins CTR - Tremolo CS
- 20 Violins CTR - Short Tight
- 20 Violins CTR - Short Strummed Pizzicato
- 20 Violins CTR - Short Col Legno
- 20 Violins CTR - Long
- 20 Violins CTR - Long Super Sul Pont
- 20 Violins CTR - Long Super Flautando
- 20 Violins CTR - Long Sul Tasto
- 20 Violins CTR - Long Sul Pont
- 20 Violins CTR - Long Harmonics
- 20 Violins CTR - Long CS
- 20 Violins CTR - Long Col Legno Tratto
- 20 Violins RHS - Tremolo Harmonics
- 20 Violins RHS - Tremolo CS
- 20 Violins RHS - Short Strummed Pizzicato
- 20 Violins RHS - Short Pizzicato Bartok
- 20 Violins RHS - Short Col Legno
- 20 Violins RHS - Long
- 20 Violins RHS - Long Tremolo Harmonic Waves
- 20 Violins RHS - Long Super Sul Pont
- 20 Violins RHS - Long Super Flautando
- 20 Violins RHS - Long Harmonics
- 20 Violins RHS - Long CS
- 20 Violins RHS - Long Col Legno Tratto
- 20 Violins RHS - Legato
- 20 Violins RHS - FX
- Violins Galleries - Tremolo CS
- Violins Galleries - Short Pizzicato

- Violins Galleries - Short Pizzicato Bartok
- Violins Galleries - Short Col Legno
- Violins Galleries - Long
- Violins Galleries - Long Super Flautando
- Violins Galleries - Long Sul Pont
- Violins Galleries - Long CS
- Violins Galleries - Long Col Legno Tratto

VIOLAS

- 20 Violas CTR - Short Tight
- 20 Violas CTR - Short Strummed Pizzicato
- 20 Violas CTR - Long
- 20 Violas CTR - Long Super Flautando
- 20 Violas CTR - Long CS
- 20 Violas CTR - Long Col Legno Tratto
- 20 Violas CTR - FX
- 20 Violas WIDE - Tremolo
- 20 Violas WIDE - Tremolo Harmonics
- 20 Violas WIDE - Tremolo Harmonic Waves
- 20 Violas WIDE - Short
- 20 Violas WIDE - Short Pizzicato
- 20 Violas WIDE - Short Pizzicato Bartok
- 20 Violas WIDE - Short Col Legno
- 20 Violas WIDE - Long
- 20 Violas WIDE - Long Super Sul Pont
- 20 Violas WIDE - Long Super Flautando
- 20 Violas WIDE - Long Harmonics
- 20 Violas WIDE - Long CS
- 20 Violas WIDE - Legato

CELLOS

- 60 Cellos - Tremolo CS Pont Waves
- 60 Cellos - Short
- 60 Cellos - Short Pizzicato Bartok
- 60 Cellos - Short Soft Col Legno
- 60 Cellos - Long
- 60 Cellos - Long Super Sul Pont
- 60 Cellos - Long Super Flautando
- 60 Cellos - Long Soft CS
- 60 Cellos - Long Col Legno Tratto
- 60 Cellos - Legato
- 60 Cellos - FX
- 20 Cellos RHS - Tremolo Sul Pont
- 20 Cellos RHS - Tremolo Harmonic Waves
- 20 Cellos RHS - Tremolo CS
- 20 Cellos RHS - Tremolo CS Sul Pont
- 20 Cellos RHS - Tremolo CS Pont Waves
- 20 Cellos RHS - Short
- 20 Cellos RHS - Short Pizzicato Bartok
- 20 Cellos RHS - Short Col Legno
- 20 Cellos RHS - Long
- 20 Cellos RHS - Long Super Sul Pont
- 20 Cellos RHS - Long Super Flautando

- 20 Cellos RHS - Long Harmonics
- 20 Cellos RHS - Long CS
- 20 Cellos RHS - Long Col Legno Tratto
- 20 Cellos RHS - Legato
- 20 Cellos RHS - FX
- 20 Cellos LHS - Tremolo
- 20 Cellos LHS - Tremolo CS
- 20 Cellos LHS - Short
- 20 Cellos LHS - Short Pizzicato
- 20 Cellos LHS - Short Pizzicato Bartok
- 20 Cellos LHS - Short Col Legno
- 20 Cellos LHS - Long
- 20 Cellos LHS - Long Super Sul Pont
- 20 Cellos LHS - Long Super Flautando
- 20 Cellos LHS - Long Sul Pont
- 20 Cellos LHS - Long Harmonics
- 20 Cellos LHS - Long CS
- 20 Cellos LHS - Legato
- 20 Cellos CTR - Tremolo CS Pont Waves
- 20 Cellos CTR - Long
- 20 Cellos CTR - Long Super Sul Pont
- 20 Cellos CTR - Long Super Flautando
- 20 Cellos CTR - Long Sul Pont
- 20 Cellos CTR - Long Harmonics
- Cellos Galleries - Tremolo CS
- Cellos Galleries - Short Pizzicato
- Cellos Galleries - Short Pizzicato Bartok
- Cellos Galleries - Short Col Legno
- Cellos Galleries - Long

- Cellos Galleries - Long Super Flautando
- Cellos Galleries - Long Sul Pont
- Cellos Galleries - Long CS

BASSES

- 24 Basses - Tremolo
- 24 Basses - Tremolo CS Pont Waves
- 24 Basses - Short
- 24 Basses - Short Pizzicato
- 24 Basses - Short Pizzicato Bartok
- 24 Basses - Short Col Legno
- 24 Basses - Long
- 24 Basses - Long Super Sul Tasto
- 24 Basses - Long Super Sul Pont
- 24 Basses - Long Super Flautando
- 24 Basses - Long Sul Pont
- 24 Basses - Long Harmonics
- 24 Basses - Long Col Legno Tratto
- 24 Basses - Legato
- 24 Basses - FX2 (Chatter)
- 24 Basses - FX1 (Cluster Slides)

MICS & MIXES

マイクの本数

- 60 Violins - 21
- 20 Violins Left - 13
- 20 Violins Centre - 14
- 20 Violins Right - 13
- Violins Galleries - 15
- 20 Violas Wide - 17
- 20 Violas Centre - 15
- 60 Cellos - 26
- 20 Cellos Left - 15
- 20 Cellos Centre - 14
- 20 Cellos Right - 15
- Cellos Galleries - 18
- 24 Basses - 21

デフォルトのCCマッピング

CC#1	ダイナミクス	CC#33	CLOSE L
CC#7	グローバル・ゲイン	CC#34	CLOSE C
CC#10	グローバル・パン	CC#35	CLOSE R
CC#11	エクスペッション	CC#36	GALLERY
CC#17	リリース	CC#37	UNDER RISER
CC#18	タイトネス	CC#38	SPOT LEFT 1
CC#19	リバーブ	CC#39	SPOT LEFT 2
CC#21	ビブラート	CC#40	SPOT LEFT 3
CC#22	CLOSE	CC#41	SPOT LEFT 4
CC#23	TREE	CC#42	SPOT CENTRE 1
CC#24	AMBIENTS	CC#43	SPOT CENTRE 2
CC#25	OUTRIGGERS	CC#44	SPOT CENTRE 3
CC#26	MID X	CC#45	SPOT RIGHT 1
CC#27	MID Y	CC#46	SPOT RIGHT 2
CC#28	808 ARRAY FRONT	CC#47	SPOT RIGHT 3
CC#29	808 ARRAY SURROUND	CC#48	SPOT RIGHT 4
CC#30	BOTTLES		
CC#31	MID Z		

⚠ お使いのDAWや環境によっては、上記デフォルトのMIDI CC (コンティニューアス・コントローラ) と動作が合致しない場合があります。必要に応じて、環境にあった設定に調整してください。



Hans Zimmer Strings 日本語マニュアル

2024 ©Crypton Future Media, Inc.
2024 ©Spitfire Audio Holdings Limited All Rights Reserved.

2024/AUG issue

本書の一部またはすべてを、Spitfire Audio Holdings Limited、またその日本総代理店であるクリプトン・フューチャー・メディア株式会社に無断で複写、複製、転載、翻訳する事を禁じます。内容は予告無しに変更される場合があります。本書に記載されている会社名、商品名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

国内販売元: クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

ホームページ: <https://www.crypton.co.jp/>